

R5

北海道 障害者技能競技大会 (アビリンピック)

障害者技能競技大会 とは

本大会は、アビリンピックの愛称で親しまれ、障害のある方々が日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害のある方に対する理解と認識を深め、その雇用の促進等を図ることを目的として開催しています。

参加資格

- ・原則、障害者手帳をお持ちの方
- ・令和5年4月1日現在において15歳以上の方
- ・北海道内居住者、また北海道内の事業所に勤務している方、もしくは道内の学校に通学する方。

申込み方法

- 申込み方法■（JEED北海道支部ホームページ掲載）
- 競技への参加を希望される方はインターネットで、『JEEDアビリン北海道』と検索し、「参加申込書」を入手してください。
- 必要事項をご記入のうえ、JEED北海道支部あて郵送（消印有効）または電子メールにてお申し込みください。

令和5年
10月14日(土)
北海道
ポリテクセンター

お問い合わせ先

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
北海道支部 高齢・障害者業務課 011-622-3351
E-mail : hokkaido-kosyo@jeed.go.jp
- 北海道 経済部労働政策局 産業人材課

https://www.jeed.go.jp/location/shibu/hokkaido/02_ks_abilin.html

- ・アビリンピック北海道大会の開催について
- ・R4年度ダイジェスト動画もご覧ください

参加無料



喫茶サービス競技 とは (20名定員)

模擬喫茶店において接客を行います。来店されたお客様に対し、他の従業員と連携・協力しながら、お客様の立場に立って正確かつスムーズにサービスを提供する技術を競います。様々のことに臨機応変な対応ができるかもポイントとなります。

【課題内容】

- 選手は2～3名を1グループで、競技時間は約20分（2回実施）
- ① 接客のために待機します。（準備）
- ② お客様をテーブルに案内し、人数分のお水を用意します。
- ③ お客様から注文をとり、それを調理係に伝えます。
- ④ 注文された飲食物を適確に提供します。その後、次の接客に向けて待機しています。
- ⑤ お客が退席後、飲み終わったカップや皿等を下げ、卓上を清掃し、整理等を行います。
- ⑥ 突発事態に対して適宜対応します。



○参加をお待ちしております(参加料無料)

